

■ 全国本部 第50回通常総会および東京支部 第14回総会

と き : 令和3年4月13日(火)13時30分～

と ころ : JAビル32階 全農3210会議室

参加者 : 議決権行使数770名(実出席13名)

第50回通常総会議決結果

	賛成	反対	棄権	投票数	議決
第1号議案:第49期(2020年度)事業報告について	768	0	2	770	可決
第2号議案:第49期(2020年度)決算・監査報告について	768	0	2	770	可決
第3号議案:規約の改定について※	768	1	1	770	可決
第4号議案:第50期(2021年度)事業計画について	769	0	1	770	可決

1) ※全農全国本部OB会規約6の(3)の「規約の改廃」に基づき、

第3号議案は出席会員(投票数)の2/3以上の同意が必要

2)賛成票数には実出席13票を含む

東京支部 第14回総会議決結果

参加者 : 議決権行使数561名(実出席13名)

	賛成	反対	棄権	投票数	議決
第1号議案:第13期(2020年度)事業報告について	560	0	1	561	可決
第2号議案:第13期(2020年度)決算・監査報告について	559	0	2	561	可決
第3号議案:第14期(2021年度)事業計画について	560	0	1	561	可決

賛成票数には実出席13票を含む

2021年度総会で寄せられた意見と対応について

第50回通常総会・東京支部第14回総会につきましては、新型コロナウイルスの高齢者へのワクチン接種が始まらないことや、変異ウイルスの新たな発生、感染拡大を受けて、書面による議決権の行使をお願いしたところ、多くの会員の皆さんに行使書を送付いただきました。

議決結果は別表のとおりです。すべての議案について承認いただきありがとうございました。

あわせて、議決権行使書や電話等により16名の会員の皆さんから意見・要望・質問等をいただきました。

役員会は、いただいた意見等に対する考え方、回答などをまとめましたので、今後これに沿って具体化をすすめていきます。

(全国本部)

意見・要望・質問など	考え方など
・第1, 2号議案は一般論として報告事項であり、賛否を問う事項ではないと考えます。	・前年度総会で承認された事業計画・予算の執行結果である事業報告・決算を承認いただく議案のため、賛否の意思表示を求めています。
・2と7ページの(※参考)差入保証金1,190,000円は一般会計のどの科目に含まれているか	・一般会計には含みません。差入保証金は貸借対照表の資産の部に記載すべきものですが、OB会のこれまでの資産は基金と一般会計(預貯金)のみのため、貸借対照表を作成していませんでした。今回、新事務所賃借に伴い差入保証金が発生したので備忘録的に参考表示しました。次年度からは誤解の生じない表示に改めます。
・【文言修正】11(6)基金の取崩(一部を含む)は、総会の議決を経て行う。『こととする』を削除	・削除します。
・「書面による議決権行使の行使」を実施する場合を明記(明確に)すべきと思います。	・今後は欠席会員が常に書面による議決権を行使可能とする主旨の改定提案です。
・総会資料のページの順番は次が正しい。(1P, 4P, 2P, 3P, 6P, 5P, 7P)徹底されたい。	・次年度以降徹底します。

意見・要望・質問など	考え方など
<ul style="list-style-type: none"> ・リモートの業務改善で事務所の閉鎖 	<ul style="list-style-type: none"> ・本部の事務量からみて、当面事務所閉鎖は困難ですが、今後の課題の一つとして受け止めます。
<ul style="list-style-type: none"> ・本部ホームページの代替によりOB会通信の廃止(ただし、パソコン未利用者は従来どおり) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年3月にはホームページに総会議案書を掲示しました。同様にOB会通信も掲示可能となっています。ホームページでの閲覧に了承いただける会員から逐次廃止できるようとりすすめます。
<ul style="list-style-type: none"> ・OB 会通信の皆さんの写真が、もう少し鮮明になると良いと思います。ご検討ください。 	<ul style="list-style-type: none"> さらに、ホームページでOB会通信を閲覧する場合は、写真がカラーで紙ベースより鮮明、拡大可能などのメリットがあります。
<ul style="list-style-type: none"> ・合理化により、支部活動費助成の増額 	<ul style="list-style-type: none"> ・OB 会の収支構造改革とセットで支部活動費助成のあり方を検討し、提案する予定です。
<ul style="list-style-type: none"> ・総会の集会中止は賢明な対策で支持します。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・将来的にはオンラインでの総会・講演会等を企画されてはいかがでしょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電磁的方法による議決権の行使や総会会場の様子をオンラインで配信することなど費用対効果をみながら、できるところから取り組んでまいります。
<ul style="list-style-type: none"> ・退会(物故者)数の多さに、会の活動に影響するのでは？と心配しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近年入会者が減少しており、平成18年度に会費10万円から終身会費2万円に変更となった主な理由も新入会員を増やすことにありました。毎年役員は手分けし入会の勧誘を行っていますが、会員の皆様にも身近な退職者等にお声かけをお願いします。これからも魅力あるOB会となるよう努めてまいります。
<ul style="list-style-type: none"> ・書面議決、止めてもよいのでは？本部・支部の長が「賛否」を確認するのも一手か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20年度に所謂総代会制を本部で検討してみましたが、支部総会日程など運営面で課題が多く、引き続き支部とも検討してまいります。
<ul style="list-style-type: none"> ・全農では、「全国本部」という呼び方をしていないのでOB 会の名称を適切に修正したほうが良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後検討します。

意見・要望・質問など	考え方など
<p>・コロナ禍で行事がすべて中止のため予算の配分をすべきと思う。貯めても皆様老いていくばかりで使用方法も考えるべきと思う。</p>	<p>・現状のOB会一般会計は毎年200～300万円前後の赤字で推移しており、このため3～5年ごとに基金から1千万円を取り崩し、補填して運営しています。このままの状況が続けば50年程度で基金が枯渇するため、2019年度より新たなOB会改革に着手し、現状の支出構造のスリム化と今後会員の皆様の期待に応えられるOB会として存続していくことをめざして取り組んでいきます。</p>
<p>・新型コロナウイルス感染の早期終息を念願しています。今後のOB会活動のあり方についての検討をお願いします。</p>	<p>・非対面でもできる活動(ホームページの活用による情報交換等)方策等について、現在検討しているところですが、今後のOB会改革案は改めて提案予定です。</p>

(東京支部)

意見・要望・質問など	考え方など
<p>・健康増進には良いことだが、コロナ禍で「外出自粛中」にゴルフへの助成したことはいかがなものか？(1号議案の事業報告ではゴルフは中止とあるが・・・)</p>	<p>・クラブ助成費を支出した5月時点では、各クラブとも1年間休止状態になるとは想定しておらず、秋以降の活動を想定したなかで支出しました。今年度は50%支出としましたが、来年度も活動状況や情勢に沿って見直します。</p>
<p>・会員相互の交流がはかることができる新しい方策が求められている。1,300名会員が参加できることを実施してほしい。</p>	<p>・非対面型活動のありかたなども含め現在検討しています。</p>
<p>・毎年の全農カレンダー、送料はOB会負担にて自動発送いただきたい。</p>	<p>・東京以外の支部は毎年支部独自の会費を徴収されており、その中でカレンダー送料が負担されていると認識しています。東京支部は独自会費を徴収していないこともあり現支部予算では負担ができません。収支構造や活動の見直し検討とあわせ、今後検討します。</p>

以上



お名前の右はお誕生月です

令和2年12月から令和3年7月までに、白寿・米寿・喜寿
を迎えられた方

〔 白 寿（大正11年生まれ） 1名 〕

高山 重徳 01月

〔 米 寿（昭和7年、8年生まれ） 12名 〕

中村 孝春	12月	竹嶋 洋一	12月	青木 喜久彌	12月
佐藤 功二郎	01月	荒井 益	01月	甲斐 義朗	01月
盛 笑子	01月	中澤 邦春	03月	館野 清	03月
今井 直次	03月	宇津木 良久	04月	鈴木 幸一	04月

〔 喜 寿（昭和18年、19年生まれ） 47名 〕

池田 護	12月	神田 功	12月	佐々木 信男	12月
赤崎 四十四	12月	竹本 行男	12月	山下 祥司	12月
山本 包介	12月	徳安 秀矢	12月	藤本 誠也	01月
中村 祐三	01月	鈴木 五郎	01月	岡阿弥 靖正	01月
西川 良之	01月	石井 好弘	01月	田上 武志	01月
小久保 隆之	01月	中島 毅	01月	倉田 文武	01月
伊藤 玉子	01月	本橋 成介	01月	今川 泰次	01月
長塚 勇三	01月	佐藤 能威	02月	菊地 稔	02月
市原 嘉雄	02月	井山 昭武	02月	伊集院 輝雄	03月
内田 信二郎	03月	桃谷 孝昭	03月	須田 政宏	03月
古野 雄介	03月	杉山 政行	03月	飯塚 頼雄	03月
峰松 武史	03月	森口 武俊	04月	漆原 哲男	05月
菊地 清人	05月	蓮見 昭夫	05月	佐藤 競	05月
鈴木 久勝	06月	工藤 驥	06月	長谷川 勝	07月
境 治子	07月	渡辺 武夫	07月	田原 弘	07月
小原 實	07月	恵木 亜紀雄	07月		

お悔やみ

次の方が亡くなりました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

中原 泰明 さん 93才	令和元年5月7日	ご遺族(長女)	佐野 加奈子さん
ご遺族住所	千葉県浦安市		
小森 実 さん 97才	令和2年5月1日	ご遺族(次女)	秋本 敬子さん
ご遺族住所	大阪府松原市		
箒蔵 俊郎 さん 94才	令和2年8月24日	ご遺族(妻)	箒蔵 弘恵さん
ご遺族住所	神奈川県小田原市		
岩田 規代純 さん 88才	令和2年10月23日	ご遺族(妻)	岩田 昌子さん
ご遺族住所	千葉県浦安市		
能瀬 嘉信 さん 80才	令和2年11月6日	ご遺族(妻)	能瀬 溪子さん
ご遺族住所	石川県金沢市		
藤井 絹代 さん 87才	令和2年11月27日	ご遺族(夫)	藤井 友三さん
ご遺族住所	大阪府大阪市		
久保 和俊 さん 91才	令和2年12月2日	ご遺族(長男)	久保 俊哉さん
ご遺族住所	北海道札幌市		
小野口 武 さん 78才	令和2年12月6日	ご遺族(妻)	小野口 伊都子さん
ご遺族住所	東京都中野区		
高橋 亮輔 さん 78才	令和2年12月11日	ご遺族(妻)	高橋 民子さん
ご遺族住所	埼玉県戸田市		
南部 和一 さん 78才	令和2年12月16日	ご遺族(妻)	南部 彬子さん
ご遺族住所	宮崎県宮崎市		
藤波 三郎 さん 75才	令和2年12月20日	ご遺族(妻)	藤波 ひろ子さん
ご遺族住所	神奈川県横浜市		
石川 勝信 さん 76才	令和3年1月1日	ご遺族(長女)	美濃口 絵美さん
ご遺族住所	東京都練馬区		
谷 日出男 さん 88才	令和3年1月20日	ご遺族(妻)	谷 禮子さん
ご遺族住所	千葉県船橋市		
依田 新平 さん 79才	令和3年1月22日	ご遺族(妻)	依田 吉子さん
ご遺族住所	千葉県流山市		
佐藤 功二郎 さん 88才	令和3年1月27日	ご遺族(妻)	佐藤 洋子さん
ご遺族住所	千葉県市川市		
高野 博 さん 84才	令和3年2月12日	ご遺族(妻)	高野 美也子さん
ご遺族住所	東京都調布市		
日比野 進 さん 87才	令和3年2月25日	ご遺族(妻)	日比野 邦子さん
ご遺族住所	東京都練馬区		

お悔やみ

次の方が亡くなりました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

若崎 勇武 さん 93才	令和3年3月12日	ご遺族(子)	若崎 民也 さん
ご遺族住所	埼玉県さいたま市		
久富 章 さん 78才	令和3年3月20日	ご遺族(妻)	久富 登茂美 さん
ご遺族住所	愛知県名古屋市		
青木 駿 さん 90才	令和3年3月31日	ご遺族(長男)	青木 雅彦 さん
ご遺族住所	茨城県土浦市		
上住 建之 さん 75才	令和3年4月4日	ご遺族(妻)	上住 絹代 さん
ご遺族住所	神奈川県川崎市		
吉村 正門 さん 64才	令和3年4月8日	ご遺族(妻)	吉村 弘子 さん
ご遺族住所	神奈川県平塚市		
山口 弘士 さん 74才	令和3年4月16日	ご遺族(妻)	山口 まき子 さん
ご遺族住所	東京都荒川区		
上澤 進 さん 78才	令和3年5月10日	ご遺族(妻)	上澤 明子 さん
ご遺族住所	埼玉県所沢市		
戸塚 清治 さん 83才	令和3年6月2日	ご遺族(長男)	戸塚 信雄 さん
ご遺族住所	群馬県太田市		
上田 純子 さん 64才	令和3年7月2日	ご遺族(夫)	上田 忠 さん
ご遺族住所	大阪府大阪市		
金澤 徹夫 さん 74才	令和3年7月8日	ご遺族(妻)	金澤 美恵子 さん
ご遺族住所	埼玉県久喜市		

注) 個人情報保護の観点から、207号よりご遺族の住所、電話番号など詳細な連絡先情報の掲載を取り止めています。所番地や電話番号等は、「会員名簿」(平成30年9月)等を参照してください。



新 入 会 員

令和3年1月1日発行『OB会通信第222号』掲載以降、
下記の方々が入会されました。(50音順)

氏 名	全農職員として最後の勤務部署またはOB会入会時の勤務先
石田 大輔	全農西日本エネルギー株式会社社長
市川 信幸	株式会社全農ビジネスサポート
伊東 弘之	本所出向先(輸出対部)農林中央金庫
打土井 利春	クマイ化学工業株式会社代表取締役専務
宇留野 勝好	株式会西日本ジェイエイ畜産代表取締役社長
大野 喜雄	本所畜産生産部
大場 秀子	本所監査部内部監査課
菅野 健	本所くらし支援事業部
橘田 安正	片倉コープアグリ株式会社代表取締役常務執行役員
久保 省三	常務理事
倉田 康治	本所出向先(園芸部)JA全農青果センター株式会社
佐藤 友二	南日本くみあい飼料株式会社代表取締役専務
軸屋 修	千葉県本部園芸部園芸販売課東京園芸販売センター
陶山 徹	JA全農たまご株式会社専務取締役
園山 學	全農エネルギー株式会社専務取締役
高林 浩一	本所グループ会社統括部グループ会社管理課
田代 栄嗣	全農エネルギー株式会社専務取締役
西山 静	本所畜産生産部事業改革・システム課
林 浩俊	本所出向先(総エネ部)一般社団法人農協流通研究所
引屋敷 透	参事
三塚 昌彦	本所経営企画部
山崎 周二	代表理事理事長
和田 雅之	全農エネルギー株式会社代表取締役社長

※住所・電話等は会員名簿の原則廃止に基づきOB会通信誌上では掲載しません。

住所・電話等が必要な方は個人情報保護規則に則って事務局まで所定の手続きをしてください。

本 部 ・ 支 部 だ よ り

[本 部]

表紙に掲載

[札 幌 支 部]

■ 支部総会

令和3年4月30日

支部会員 各位

全農全国本部 OB 会札幌支部
支部長 坂本 哲郎

札幌支部通常総会(書面開催)の議決結果について

このことについて、令和3年4月8日付けで通常総会を書面決議とする案内文
発信後、会員全員より回答がありましたので、以下の通り報告します。

記

1. 決議事項:

- (1) 令和2年度活動報告及び収支報告書・監査報告書について
- (2) 令和3年度活動計画案及び収支計画案について

2. 決議結果:

上記2議案について全員異議無く承認を得ましたので報告します。

3. 会員の近況報告:

20名の方から報告がありましたが、紙面では割愛します。

以上

[東 京 支 部]

■ 支部総会

日 時 : 令和3年4月13日(火)

場 所 : JAビル32階 全農3210会議室

出席数 : 議決権行使数561名(実出席13名)

議決結果は表紙に掲載

■ イベントの中止

地区別懇親会、ゴルフ大会等は中止となりました。

■ 囲碁クラブの解散

全農OB会東京支部囲碁クラブの解散について(ご連絡)

拝 啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、全農OB会東京支部囲碁クラブは約40年にわたり、囲碁大会を年2回開催してきました。クラブ発足当時は60名余りの会員がおり大変盛況な囲碁大会となっていました。令和元年11月の大会は16名という少人数の参加になっています。新規加入はこの10年全くありませんし、会員の高齢化や体調不良による退会が増えています。

また、昨今のコロナ禍により、昨年は2回続けて大会を中止せざるを得ませんでした。今後につきましても、コロナの収束は見通しがつきません。

さらに、コープビルが解体されることとなったため、OB会事務局は、秋葉原の民間ビルに移転しました。このビルには囲碁大会ができる会議室などはもちろんありません。このため囲碁用品は処分を余儀なくされました。

以上のとおり、①会員の減少 ②コロナ禍の問題 ③OB会の移転、の理由から、全農OB会東京支部囲碁クラブを継続することは難しく、大変残念ながら解散せざるを得ないと考えます。事情ご賢察のほどお願い申し上げます。

最後に、長年当クラブに多大なご協力を賜りました全農OB会事務局、並びに囲碁を愛した会員の皆様、更に世話人の方々に対し、厚くお礼申し上げます。

今後も健康にご留意され、お元気に過ごされることを祈念いたします。

敬 具

令和3年3月吉日

全農OB会東京支部囲碁クラブ 世話人代表 松尾 英章

[名 古 屋 支 部]

■ 支部総会

令和3年4月吉日

OB会名古屋支部 会員各位

OB会名古屋支部
支部長 野際正博

令和3年度OB会名古屋支部総会議決の結果について(報告)

令和3年度OB会名古屋支部総会議案議決(書面)の結果について、下記のとおり報告いたします。

第一号議案 令和3年度活動計画について(案)

投票総数49票 賛成49票 反対0票

第二号議案 令和3年度予算について(案)

投票総数49票 賛成49票 反対0票

第三号議案 任期満了にともなう役員を選任について(案)

投票総数49票 賛成49票 反対0票

OB会名古屋支部規約第5条2項(総会は会員の3分の1以上の出席によって成立する。)及び同3項(議決は出席会員の過半数をもって行う。)により三議案とも承認いただきました。

なお、このホームページ掲載をもって総会議案の議決結果報告とさせていただきますので宜しくお願い申し上げます。

敬具

上記のとおり、第三号議案により各役員再任されました。

代表して支部長から一言ご挨拶申し上げます。

《支部長挨拶》

この度の総会の決議を受け、続けて支部長を務めます野際でございます。書面でございますが、就任の挨拶を申し上げます。

新型コロナ下で2年続きの書面総会となってしまいました。

投票いただきました結果はご案内のとおり(1)令和3年度活動計画案(2)令和3年度予算案、(3)役員改選案、すべて承認いただきました。

誠にありがとうございます。

役員改選について報告いたします。前期の役員から西本幹事が都合により退任され、7名は再任という役員改選案となりました。西本幹事には一番手間のかかる秋季旅行を3期、担当頂きました。支部会員を代表し感謝と御礼を申し上げます。ご苦勞様でした。

再選役員では、洞谷幹事は7期目、渡辺監事には監事4期目(通算6期目)の役員をお願いすることになりました。令和3年度～4年度は7名体制で運営いたしますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

支部長;野際、事務局長;川澄、事務局員;小窪、洞谷、秋季旅行;西田

広報;猪子、監事;渡辺

ゴルフ世話人;赤松、囲碁世話人;猪子(以上敬称略)

今年度の支部活動もまた、新型コロナウイルスに左右されそうです。

今年になって「変異型ウイルスの感染拡大に「ワクチン接種の遅れ(人口比1%)」と状況は思わしくありませんが、ワクチン接種等による新型コロナウイルスの鎮静化を期待したいものです。

皆様には、感染防止とストレス発散をお願いいたします。

秋には『ワクチン効果』で新型コロナウイルスが鎮静化し、秋季旅行または懇親会でお会いできることを祈念し挨拶いたします。

以上

追伸

私見ではありますが、①は感染防止 ②は感染したら「アビガン」それでもだめなら「イベルメクチン」で重症化阻止と割り切っております。

■ イベントの中止

囲碁会、ゴルフコンペ等は中止となりました。

[大 阪 支 部]

■ 支部総会

令和3年6月1日

全農全国本部OB会大阪支部

令和3年度支部総会 議決結果報告

全農OB会大阪支部令和3年度総会につきましては、パンデミックの新型コロナウイルス病の蔓延が依然収まらないため、前年に引き続き書面総会に変更いたしましたが、議決権とりまとめの結果、下記のとおりすべての議決案件について承認いただきましたのでご報告いたします。

多くの会員の方々に議決権行使いただき、ありがとうございました。

【令和3年度支部総会 議決結果】

議 決 案 件	賛 成	反 対	棄 権	投 票 総 数	議 決 結 果
第 1 号議案 (令和 2 年度決算報告)	110	0	0	110	可 決
第 2 号議案 (令和 3 年度活動計画案)	110	0	0	110	可 決
第 3 号議案 (令和 3 年度収支予算案)	110	0	0	110	可 決

(報告者:事務局)

■ 第262回芝楽会ゴルフコンペ

と き:令和3年3月11日(木)

と ころ : 旭国際宝塚カンツリー倶楽部(兵庫県宝塚市)

参 加 者 : 8名

成 績

順 位	氏 名	アウト	イン	グロス	HC	ネット
優 勝	湯澤 哲夫	52	46	98	23	75
準優勝	入江 巖	48	49	97	21	76
第3位	藤井 明雄	53	50	103	17	86



待ち望んでいた春の到来。うららかな陽ざしの下、令和3年最初のコンペ。
マスク・手洗いは勿論、会食時にはパーテーション設置など万全のコロナ対策に気を配りながらの開催。
練習不足の中での久しぶりのプレーのため、皆さんスコアメイクに悪戦苦闘しながらも日ごろのコロナ巣ごもりからのストレスを発散させ、一日精一杯楽しみホールアウトしました。

(令和3年上期の開催予定)

第 263 回 4月 8日(木)

第 264 回 5月 6日(木)

第 265 回 6月 10日(木)

場所はいつもどおり旭国際宝塚カンツリー倶楽部、スタートは8時40分。

多数の参加を期待しております。

(報告者:入江 巖)

[福 岡 支 部]

■ 支部総会

令和3年5月10日

全農OB会福岡支部会員各位

全農OB会福岡支部
支部長 徳永 治通

第 50 回全農OB会福岡支部総会の議決結果について(報告)

新緑の候、皆様ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、書面による今回の支部総会の議決結果は以下のとおり、賛成多数で承認いただきましたので、ご報告します。

令和3年度(2021年)の福岡支部行事は、昨年度から続く新型コロナウイルス(COVID-19)感染症のまん延のため、最初の支部総会から開催できなくなりました。残念ではありますが、今年度の幹事は全員留任していることもあって、今年こそは年末懇親会を是非開催したいと意気込んでいます。

また、皆様からいただいた近況報告は3ページ以降にまとめていますので、ご一読ください。

当面は3回目の「緊急事態宣言」が1都3府県に出されたのに続き、福岡県にも発令されるという状況になり、高齢者への早急なワクチン接種が待たれるところですが、支部会員の皆様には十分な感染防止対策に留意されるようお願いいたします。

年末懇親会で会員の皆様が集えることを願っています。

記

【議案賛否結果】 議決権行使総数 126 票

		賛成	反対	棄権	投票数	議決
第1号議案	令和2年度活動報告	125	1	0	126	可決
第2号議案	令和2年度収支決算 報告・監査報告	126	0	0	126	可決
第3号議案	令和3年度事業計画(案)	125	1	0	126	可決
第4号議案	令和3年度収支予算(案)	126	0	0	126	可決
第5号議案	役員改選	126	0	0	126	可決

以上

■ 令和2年度第4回ゴルフコンペ

と き : 令和3年3月22日(月)

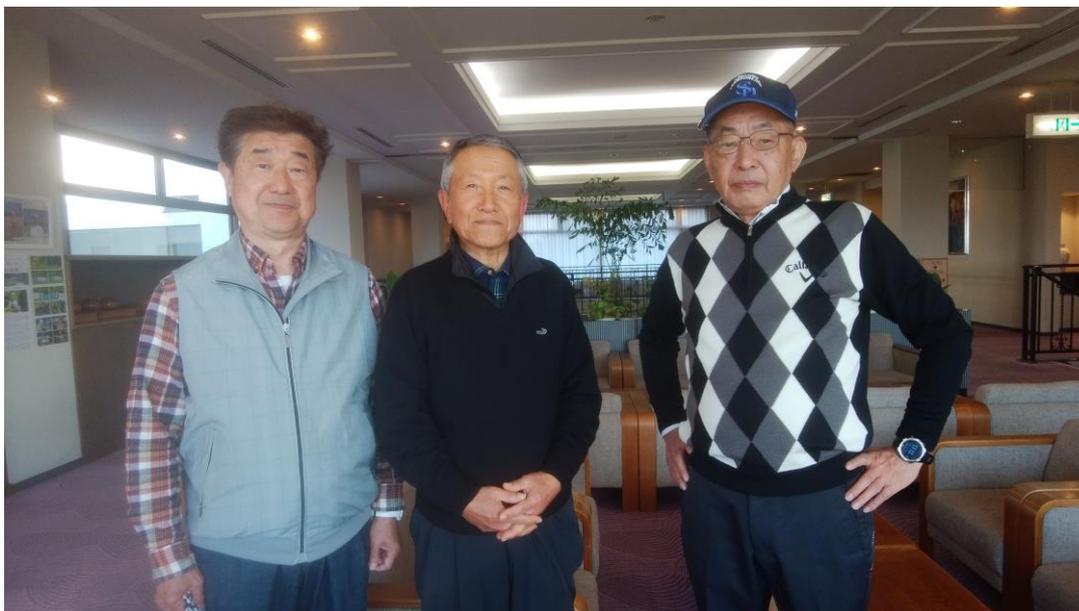
と ころ : 西戸崎シーサイドカントリークラブ

参加者 : 14名

成 績

		OUT	IN	GR	HD	NET
優勝	村田 裕治	51	51	102	38	64(写真中央)
準優勝	八幡 憲一郎	48	48	96	30	66(写真左)
3位	手嶋 哲也	48	47	95	27	68(写真右)
(B・G)	有田 雄二	45	41	<u>86</u>		

コロナ変異種が拡散して、福岡へも第4波がくるのではと懸念される中ではありました



が、コロナ禍には負けずと第4回ゴルフコンペを西戸崎シーサイドカントリークラブで開催しました。

天候にも恵まれ、さわやかな海風を受けながら熱戦を繰り広げた結果、優勝者はハンデに恵まれて優勝できたと挨拶した村田裕治さん、準優勝が八幡憲一郎さん、3位が手嶋哲也さんになりました。また、バスマグロが前回と同じく有田雄二さんでした。

次回開催は、令和3年6月7日(月)予定です。

(報告者:米原 國人)

■ 第1回ボウリング大会

と き :令和3年4月15日(木)

と ころ :大橋シティボウル

参加者 :8名

成 績

		1G	2G	3G	スクラッチ計	トータルHD	HD 込み
優勝	岡 敏紀	116	183	139	438	120	558
準優勝	圓林 龍二	170	154	147	471	78	549
3位	濱崎 静雄	149	143	134	426	72	498
	ハイゲーム		岡 敏紀		<u>183</u>		

(報告者:米原 國人)

■ 第1回ゴルフコンペ

と き : 令和3年6月7日(月)

と ころ : 筑紫野カントリークラブ

参加者 : 14名

成 績

		OUT	IN	GR	HD	NET
優 勝	古賀 三普	40	44	84	21	63
準優勝	白浜 和樹	53	53	106	37	69
3 位	井上 高光	44	44	88	18	70
(B・G)	有田 雄二	44	39	<u>83</u>		



当日の福岡は緊急事態宣言下で、しかも梅雨にも入っていましたが、天候に恵まれ、平成3年度第1回ゴルフコンペを筑紫野カントリークラブで開催しました。

その中で、参加者はコロナに負けずとグロス80台で回った人が4名でるなど熱戦が展開された結果、優勝者は古賀三普さん、準優勝が白浜和樹さん、3位が井上高光さんになりました、ベストグロはいつものとおり有田雄二さんでした。

次回開催は、令和3年9月21日(火)太宰府ゴルフ倶楽部の予定です。

(報告者:米原 國人)

■ 第2回ボウリング大会

と き : 令和3年7月15日(木)

と ころ : 大橋シティボウル

参加者 : 8名

成 績

		1G	2G	3G	スクラッチ計	トータル HD	HD 込み
優 勝	秋吉久仁人	133	170	130	433	102	535
準優勝	圓林 龍二	167	134	161	462	72	534

3 位 手嶋 哲也 169 172 132 473 54 527
ハイゲーム 手嶋 哲也 172

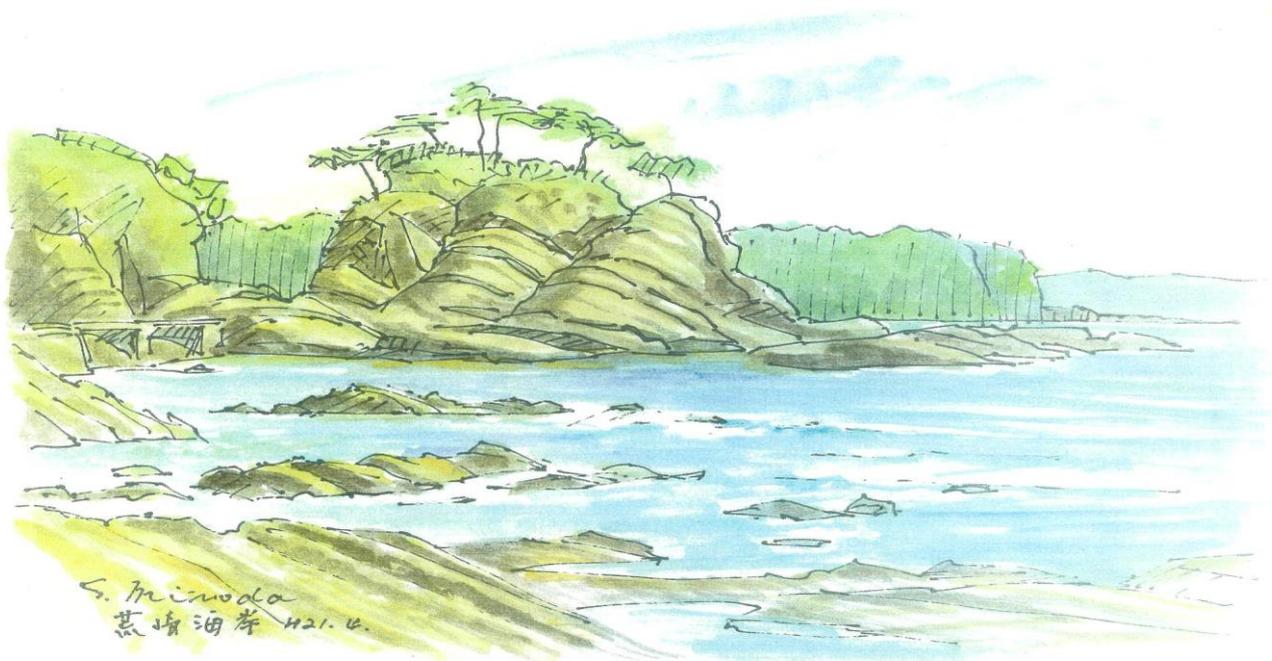
*次回は9月開催の予定です。

(報告者:米原 國人)

各 部 門 O B 会

各部門のOB会については、中止となりました。

また、例年5月に銀座で開催している「たらの芽会絵画展」も中止となりました。



【カット:神奈川県三浦半島 荒崎海岸 たらの芽会 箕田三郎氏】

第50回通常総会資料および OB 会通信掲載記事の訂正

OB 会事務局

このたび、OB会ホームページの「問い合わせ」欄に会員(N氏)からご指摘があり、第50回通常総会資料において賀寿者と物故者の整合性が取れておらず、記載事項が誤りであることが判明しました。

さらに関係資料を調べるとOB会通信221号(令和2年9月1日)においても同様の誤記載が判明しました。

事務局のチェックミスであり、ホームページ(既報)およびOB会通信・本223号で概要をご報告するとともにお詫び申し上げます。

1. 誤りの内容

白寿該当予定の新藤謙一様が半年前に死亡し、その報告を受けていたにも関わらず、白寿対象者として掲載したこと。

(1) 第50回通常総会資料(該当箇所4ページ)

誤【白寿:2名】(大正10年3月から大正11年2月生まれの方)

新藤謙一 03月 高山重徳 01月

正【白寿:1名】(大正10年3月から大正11年2月生まれの方)

高山重徳 01月

(2) OB 会通信221号(令和2年9月1日)(該当箇所5ページ)

誤【白寿(大正10年生まれ) 2名

新藤謙一 03月 會川義造 07月

正【白寿(大正10年生まれ) 対象者なし

※會川義造様は賀寿祝いを送付したところ消息不明で、現金書留(祝い金)は事務局に郵便局から返却され、その後も安否不明のまま現在に至っています。

2. 経過

(1) 令和2年4月1日(水)新藤謙一様宛(3月生まれ)に賀寿祝金を現金書留にて送金したところ、姪の小笠原喜志子様から令和元年10月2日(白寿を迎える前)に新藤様がお亡くなりになっていた旨の連絡を令和2年4月3日(金)OB会事務局にいただきました。

そのため、喪主である小笠原喜志子様からは賀寿祝金を返金するとの申し出があり、OB会規約では香典を贈ることになっていて、いずれも一万円と同額なため、賀寿祝金を香典に充ててご仏前にお供えしていただけないかと相談したところ、ご了承いただいたという経過にあります。

(2) OB 会通信221号(令和2年9月1日)発行に際しては上記の経過を失念し、かつチェックミスも重なり新藤謙一様が白寿であると記載してしまいました。

(3) 第50回通常総会資料作成においては、当該年度の OB 会通信のデータを合算したこと、既にチェック済の思い込みからダブルチェックが働かなかつたことから、同じ誤りを掲載してしまいました。

以上

プラハを4度訪ねて

東京支部 荒木輝二



チェコ共和国の首都プラハ、美しい街、美人の多い街を私は、4度行っている。コロナがなければ2020年にも行くべく、旅行会社に応募していた。残念ながらコロナのため、旅行計画は中止となった。

チェコ以外の他の国には定年後、行っていない。私には執着心があるのか。一点主義である。自分の健康状態、金銭面を考慮すれば海外旅行は限定的にならざるを得ない。

【写真①】

4度目の訪問である2019年のテーマは美しいプラハの街、ノブルな美人が多い女性のポートレートを撮ることであった。

それには個人旅行の形をとる必要があった。幸いツアーは成立し、私一人と夫婦一組、それに添乗員を入れての四人のツアーであった。添乗員は市内観光に同行せず、夫婦は一緒、私は単独行動という形となった。

写真を撮るのは「Excuse me. May I take your portrait?」で通じた。



【写真②】

国際観光都市であり、チェコ以外の様々な国の美人にも通じた。「OK」とともに瞬間的に正面と横顔を撮影した。その中から特に綺麗と思った人を掲載する。このほかに景色として、プラハ城、カレル橋、ヴァーツラフ広場を撮影した。

写真を撮るためにプラハ中心街を歩きました。外交官で後に作家となった春江一也



の「プラハの春」の小説の通り、彼が歩いたルートを何度も行き来した。この小説の主人公は当

【写真 プラハ城とカレル橋】

時、在チェコ日本大使館の一等書記官であり、私も作者の分身である主人公同様、歩き回った。

プラハ市内にある日本大使館を起点に、カレル橋(トムクルーズ主演のミッション・インポッシブル第1作の一場面カレル橋の周辺)、パサージュ(ガラス製アーケード)のある



商店街、ヴァーツラフ広場(プラハのシャンゼリゼと呼ばれる)、広場を登り切ったところにあるヤン・パラフ(プラハの春において抗議の焼身自殺をした学生)の墓、疲れたら墓の近くにあるマクドナルドの店に入り、コーヒーを飲みながら店内、店外を眺めた。そしてまた墓周辺から下に降りると路面電車に乗り、カレル橋まで行き、降りプラハ城をベンチに座りながら眺めた。ライトアップされたプラハ城は綺麗だった。しばし足をくみながら物思いにふけり、路面電車やタクシーに乗ってホテルまで帰った。

【写真③】

明日はどこに行こうかと想を練った。大体の地図が頭にあるのでいざというときはタクシーをよく利用した。それと「プラハの春」の時、チェコ放送の庁舎内にあった秘密の地下放送局は今(庁舎の跡地)、高いビルとなっていた。



【写真 ヴァーツラフ広場】

撮影した写真が多いので文章はこれで終わりとする。(2021・1・19 記)

筆者注

写真①「プラハの町で出会ったきれいな人、英語でお断りして撮影」

写真②「プラハ日本大使館近くのカフェで、背景はプラハ城」

写真③「金髪のきれいな奥様、夫(事務局が写真をカット)に断り撮影」

令和3年度 本部・支部役員

令和3年7月31日現在

< 本部・東京支部 >

会 長	吉 永 正 信
副 会 長	山 岸 嘉 春
〃	百 瀬 祥 一
幹 事 長	奥 野 和 雄
幹 事	小 澤 和 子
〃	高 橋 俊 和
〃	田 村 啓 子
〃	平 賀 亮
〃	藤 本 玉 枝
〃	堀 池 実
〃	本 江 育 雄
〃	宮 崎 光 男
監 事	渡 邊 日 出 雄
〃	浜 田 隆 文

< 札幌支部 >

支 部 長	坂 本 哲 郎
常 任 幹 事	山 口 勝 美
〃	阿 部 悦 夫
監 事	保 田 忠 芳

< 名古屋支部 >

支 部 長	野 際 正 博
幹 事	川 澄 幾 久 裕
〃	洞 谷 隆 子
〃	猪 子 保
〃	西 田 典 史
〃	小 窪 敏 朗
監 事	渡 辺 正 允

< 大阪支部 >

支 部 長	赤 崎 晴 久
幹 事 (事務局)	井 上 昭 男
幹 事	金 子 実 樹 雄
幹 事 (事務局)	坂 戸 一 郎
幹 事	三 上 裕 二
〃	中 川 和 美
〃	村 地 佳 子
〃	柳 瀬 節 子
〃	若 林 一 誠
監 事	荻 原 則 幸

< 福岡支部 >

支 部 長	徳 永 治 通
副 支 部 長	湯 地 定 久
常 任 幹 事	船 越 恭 子
〃	境 田 和 躍
幹 事	村 田 裕 治
〃	濱 崎 静 雄
〃	日 永 田 隆 伸
監 事	岡 敏 紀 (新任)

※住所・電話等は「会員名簿」(平成30年9月)等によりご確認ください。

OB会事務局から

★OB会ホームページ(以下HPという)に新たな機能を追加しました。

①通常総会議案書やOB会通信のHPへの掲載し閲覧できるようにしました。

現在は、2021年度通常総会議案書を掲載中、OB会通信は本223号から掲載予定。

②HPの「本部・支部だより」のページに「**お問い合わせフォームはこちら**」を設定し、会員どなたからでも簡単に事務局へご意見や問い合わせができるようにしました。お寄せいただいた意見や問い合わせに対し事務局から当該会員に電子メール(以下メールという)で回答をさしあげます。

★お願い メールアドレス教えてください！？

2021年1月1日発行のOB会通信222号でお願いして以降、約100名の会員からメールアドレスの連絡をいただき、ありがとうございました。

コロナ禍でOB会活動の自粛が続くなか、会員とのコミュニケーション、情報の共有化とより密接な意思疎通が図れるよう努めますのでご協力、ご支援をお願いします。

ご協力いただける会員は、OB会事務局まで使用するメールアドレスから次のとおり連絡(送信)をお願いします。

送信先メールアドレス ; jazenkoku@zennoh-ob.jp

全農全国本部OB会事務局宛

今後、諸連絡等はこのメールアドレスを使用することを認めます。

会員氏名 ○○○○○○

住所 ○○県○○市(町村以下は記入の必要ありません。)

受信後、事務局から確認のメールを返信します。

※連絡いただいたメールアドレスは個人情報保護規則に則り本人とのやり取り以外には使用しません。また、本人の許可なく第三者(含む会員)に開示しません。

★「OB会通信」次回(第224号)は、2022年1月発行予定です。

全農全国本部OB会 事務局

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町23-2

之(ユキ)ビル 3F 301

事務局長 本江 育雄

平賀 亮

TEL 03-6384-0347

FAX 03-6384-0348

e-mail : jazenkoku@zennoh-ob.jp

全国農業協同組合連合会

〒100-6832 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 JAビル

総務人事部 総務課 (OB会担当)

TEL 03-6271-8111

FAX 03-5218-2510